

教科	工業	科目名	インテリア装備	単位数	2
学科	インテリア	学年	3 学年	履修区分	必修
使用教科書	インテリア装備(東京電機大学出版局)				
副教材など					

1. 科目の目的

インテリア装備に関する建築の構造、各種仕上げ材や設備機器、家具、照明器具などのインテリアを構成する各部位や材料、構造、施工に関する知識と技術を総合的に習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。

2. 授業の内容と進め方

建築構造、設備、インテリアの構造と施工、インテリアの材料の種類と性質、インテリアの工業化、インテリアの維持保全、法規の内容を、建築現場の見学や電子黒板やプリント、実物を活用し具体的に理解をさせる。

3. 学習する上での留意点

講義のみの授業にならないよう、電子黒板やプリントなどを活用し視覚的に理解を深める。また、エレメント生産や計画の内容に関連がある単元では、連携をとって学習を進め、それぞれが関連している学習であることを理解させる。

4. 課題等について

- 1) 問題プリントを配布、解答し、提出する。
- 2) 各単元において、小テストを行い、そこまでの内容理解度のチェックをする。理解がされていれば合格とし、理解不足の場合は補習、再テストを受け合格するまで繰り返す。提示した課題を提出期限までに提出させる。

5. 成績評価規準(評価の観点及び趣旨)

評価の観点	評価規準
知識・技術	インテリア装備の基礎的・基本的学習内容を理解し、各種構造・各種材料・各種仕上げ等に関する基礎・基本的な知識と技術を身に付け、インテリア装備の基礎的・基本的知識を活用し、設計製図、模型製作等実践的に具現化できる能力を身に付ける。
思考・判断・表現	インテリア装備に必要な諸要素の基本的な知識や技術を活用し、思考・判断して、具体的な事象に対して深く考えるとともに適切に判断し創意工夫する能力を身につけているか。
主体的に学習に取り組む態度	身近な建築物に常に関心を持ち、インテリア装備の基礎的・基本的な内容を実生活で確認したり、調査や実験を行うなど意欲的に取り組み、創造的で実践的な態度身につける。

6. 評価の方法

評価については、定期考査の成績や課題の提出状況、授業態度、授業・課題への取り組む姿勢を総合的に判断する。

- 1) 定期考査および実力考査
- 2) 課題への取り組み
- 3) 授業への取り組み(出席状況・発表・意欲・ノートの内容)

学期	月	学習内容 (単元・考査等)	学習のねらい	評価方法等
一 学 期	4	第5章 構造の力学 第1節 構造物と力 第1 構造物 第2 荷重 第3 反力 第4 部材の応力	構造物の設計においては、外から作用する力に対して構造物が安全であり、経済性の高いものであることが必要である。そのためには、構造物の構成や形状、これらに作用する力の性状、さらに使用材料の性質などを考え合わせて、合理的に設計することが必要である。 この章では、実際の構造物を合理的に設計するうえで必要な基礎的な事柄について学ぶ。	行動観察 模擬テスト 中間考査 課題提出
	5	第2節 部材の断面積 第1 材料の性質 第2 断面の性質 学習課題		
	6	第6章 建築設備 第1節 建築設備の概要		
二 学 期	7	第1 建築設備とエネルギー 第2 建築設備の種類 第3 建築設備と建築物との関連	現在の住宅における設備機器の重要性を理解しインテリア装備を計画し施工するために必要となる給排水・衛生設備、空気調和設備及びその他の設備についての取扱方法や基礎的な知識と技術を習得させる。	期末考査 ノート検査
	9	第4 自然エネルギーの利用	室内空間を快適で、使いやすく、安全性の高い環境に維持するために必要となる、いろいろな建築設備について学習する。 現在では、生活の多様化とともに、室内空間に対する環境条件の要求が高度化しており、それに伴う設備技術も発展している。 ここでは、設備の知識だけではなく、インテリアと設備の相互の関連などについても配慮する。	中間考査 課題提出 行動観察 模擬テスト 期末考査 ノート検査
	10	第2節 各種の設備と設備機器 第1 給排水・衛生設備 第2 空気調和設備		
11	第3 電気設備 第4 その他の設備 学習課題			
三 学 期	12	第7章 関連法規 第1節 安全な居住環境 第2節 建築基準法	法を通しての安全な住環境について考える。 「法の遵守」と理解を深める。	学年末考査 ノート検査
	1	第1 法の構成と種類 第2 用語の定義 第3 一般計画に関する規定 第4 空間環境・衛生に関する規定 第5 防火に関する規定	生活空間の安全の確保や、快適さの保持を目的として定めた規定が、インテリアに関する法規の主要なものであることを理解し、建築基準法や消防法については、特に知識を深めさせる。	
	2	ま と め		
3				